



ゴールデンウィーク

GW期間中の海の事故に注意!

《命を守るためのPOINT》



POINT 1

発航前検査

エンジン故障やバッテリー上がりの事故が多発しています。発航前の検査(点検)を必ず実施し、バッテリー・インペラ、燃料フィルタの交換等、整備をしっかりと行いましょう。

発航前検査の詳細は、右の2次元コードからー



POINT 2

常時適切な見張り

航行中はもちろん、錨泊や漂流中、釣り等を行っている場合でも、常時周囲の見張りを行い、衝突事故を未然に防ぎましょう。衝突事故の多くは「見張り不十分」によるものです。油断することなく、意識を高く持ちましょう。



POINT 3

ライフジャケットの着用

船上、磯場など危険な場所ではもちろん、岸壁や防波堤での釣りでもライフジャケットを必ず着用しましょう。海中転落した際の生存率が大幅に向上します。

POINT 4

気象情報+連絡手段の確保

出発前はもちろんのこと、釣り場でも最新の気象情報入手し、荒天が予測される場合には、早めに帰るようにしましょう。また、家族や友人に行先や帰宅予定時間も事前に伝えておき、万が一に備え、「防水パック入り携帯電話」を肌身離さず携行しましょう。



事故事例

令和8年3月、漁船A丸(1名乗組)は、航行中に浸水により沈没し、乗組員1名が溺死により死亡する事故が発生しました。同船の甲板に生じた破孔を修理しないまま航行した結果、浸水して沈没した可能性があるものと考えられます。